

2021年5月10日

報道関係者各位

株式会社電算システム
(東証第一部/名証第一部:3630)**スマホアプリ決済サービス「J-Coin 請求書払い」サービスの取扱い開始**

～5月より渋谷区の住民税、軽自動車税等のお支払いが可能～

株式会社電算システム（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO：田中靖哲 以下「電算システム」）は、コンビニ収納代行サービスにおいて、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、頭取：藤原弘治 以下「みずほ銀行」）と「J-Coin 請求書払い」の取り扱いを2021年5月17日より開始いたします。

みずほ銀行が提供する「J-Coin Pay」は、全国90以上の金融機関が参画しており、登録可能な口座を紐づけること（※）で、スマートフォン一つで「支払い」「送金」「預金口座からの入出金（アプリにチャージ/口座に戻す機能）」がすべて手数料無料でご利用できます。

今回、みずほ銀行との連携により、電算システムのコンビニ収納代行サービスをご利用いただいている自治体様および企業様に向け、「J-Coin 請求書払い」をコンビニ収納代行サービスの特約として提供してまいります。「J-Coin Pay」で払込票のバーコードを読み取ると、チャージした残高から支払いを完了することが可能になります。当社の既存取引の事業者様は追加料金の発生や従来の運用フローを変えることなく、特約の追加をお申込みいただくことでご利用が可能になります。本年5月には渋谷区の住民税、軽自動車税他のお支払いにもご利用が可能となり、公金収納のさらなるキャッシュレス化を加速させてまいります。

（※）会員登録のみでも、一部機能がご利用いただけます。

電算システムは、これまでも「PayB」、「LINE Pay 請求書支払い」、「楽天銀行コンビニ支払サービス（アプリで払込票支払）」、「さるぼぼコイン」、「銀行 Pay（ゆうちょ Pay、はま Pay、YOKA!Pay、こい Pay）」、「PayPay 請求書払い」、「au PAY（請求書支払い）」など、払込票を利用したスマホアプリ決済サービスとの連携を積極的に展開してきました。今後もコンビニ収納代行サービスのパイオニアとして、払込票を利用した決済方法をより便利な決済サービスにバージョンアップして、提供してまいります。

■ 「J-Coin 請求書払い」の利用方法

①ホーム画面から起動
ホーム画面から
「請求書払い」をタップ



②バーコード読み取り
起動したカメラで「納付書」の
バーコードを読み取る

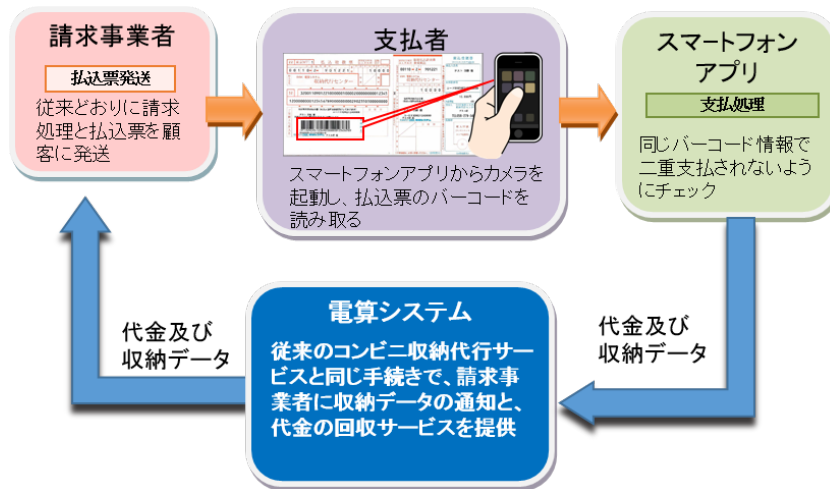


③お支払内容の確認
支払内容と注意事項を確認
し「支払う」をタップ



④支払完了
「りれき」画面で支払
内容の確認

<払込票を利用したアプリ決済サービス概要図>



■電算システムについて

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始して以来、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心にしたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ（<https://www.densan-s.co.jp/>）をご覧ください。

本リリースに関する問い合わせ先

<報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム

総務部 後藤

電話：058-279-3456

E-mail：kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム

決済サービス事業部

電話：058-279-3482

E-mail：ec-tokyo@densan-s.co.jp